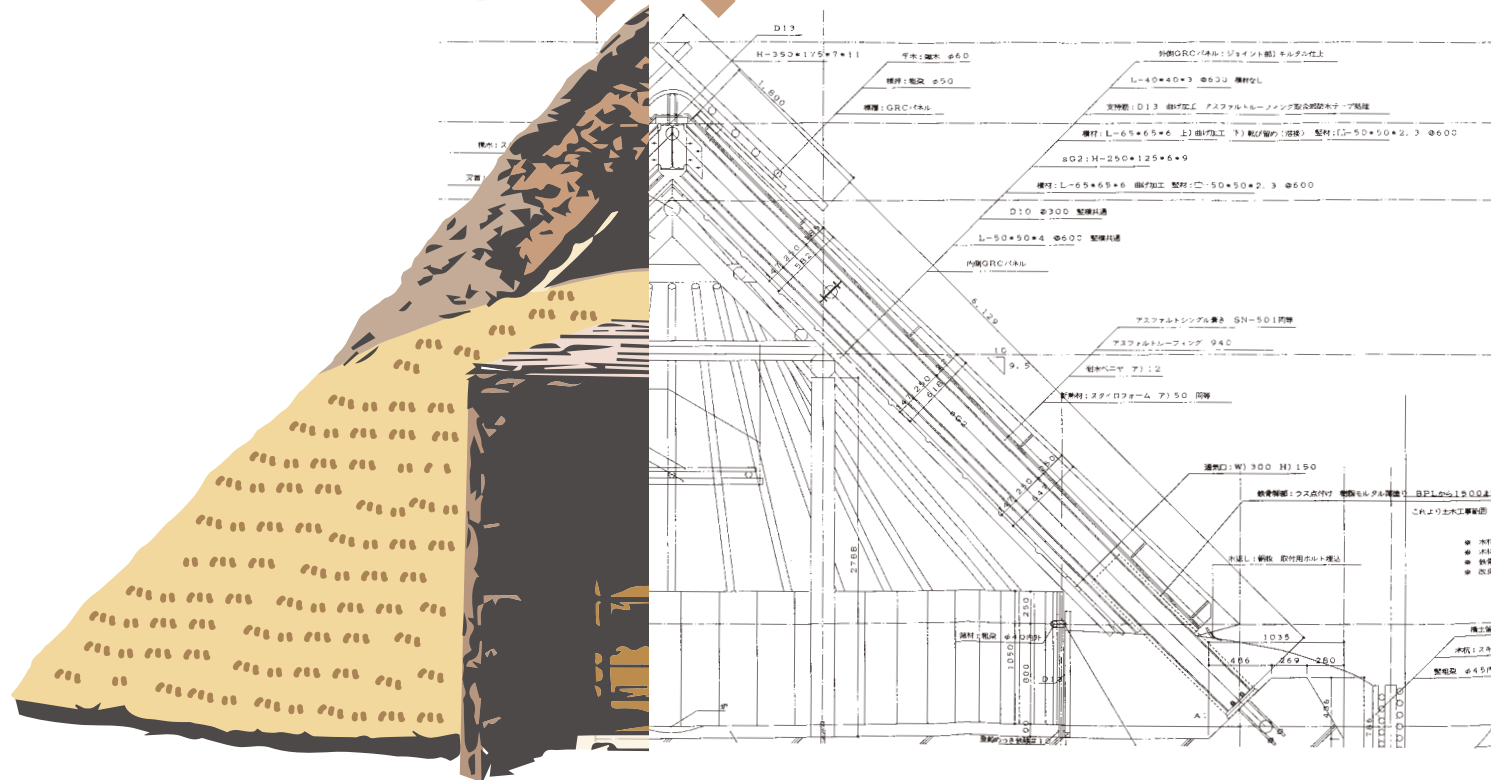
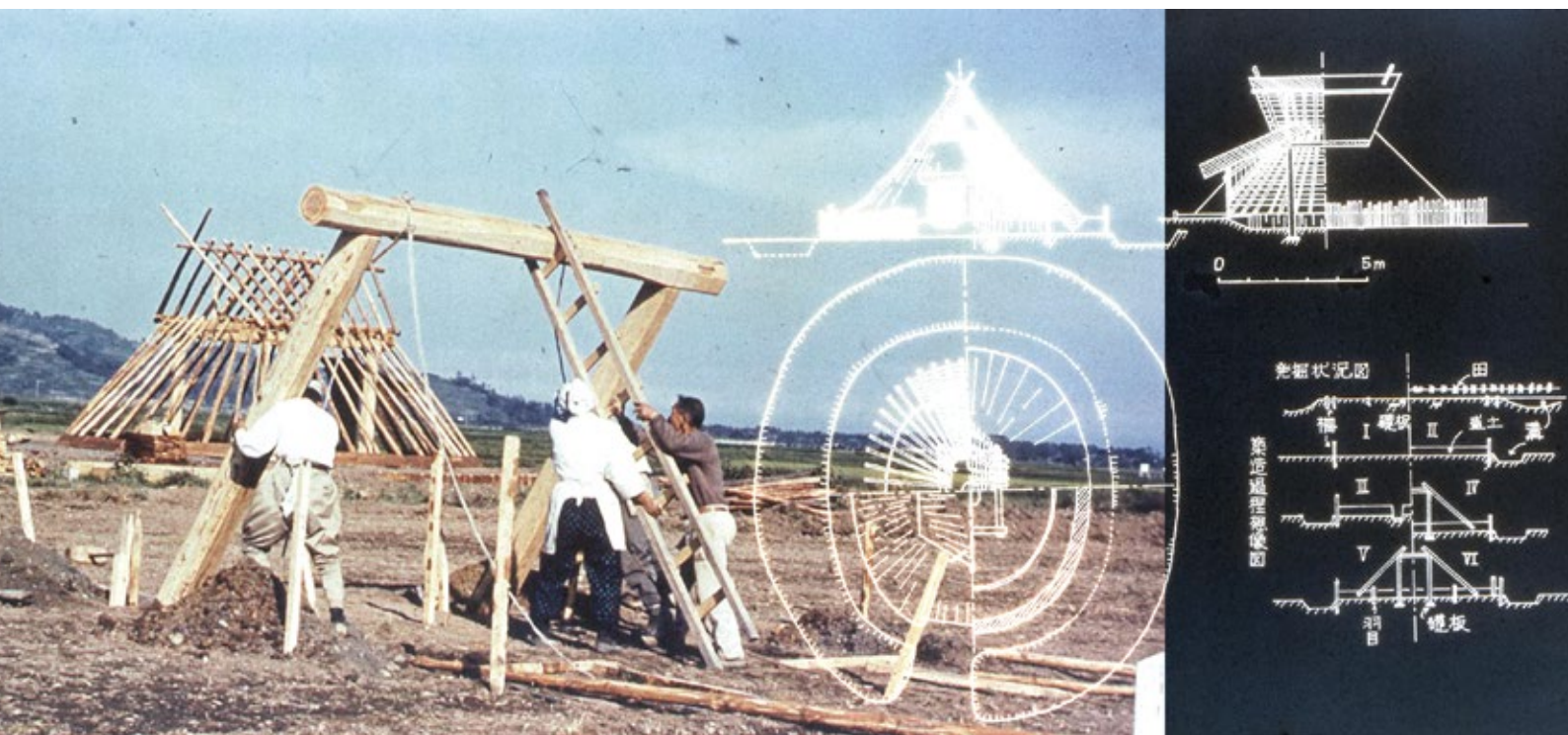


平成 × 登呂



さあ、「昭和」と「平成」の「違い」を探検しよう



2018年9月29日(土) → 12月16日(日)

静岡市立登呂博物館 2階 特別・企画展示室

開館時間 | 9:00 - 16:30 休館日 | 月曜日・祝日の翌日 (10/8, 11/4, 24 は開館)

観覧料 | 一般 300円 高大生 200円 小中学生 50円

参加体験ミュージアム!

 静岡市立登呂博物館
Shizuoka City Toro Museum

今と昔の「登呂」の違いって？



登呂遺跡再発掘調査空撮写真



登呂遺跡出土土器 Photo by T.Ogawa



昭和の時代の登呂遺跡の整備状況



旧復元住居の建築風景



現在の登呂遺跡

昭和 18年、軍需工場建設の折に発見された登呂遺跡は、戦中にあったものの、先人たちの尽力により短期間の調査が行われました。弥生時代の水田跡が遺構を伴って発見されたのは、実をいうと登呂遺跡が日本で初めてのことだったのです。

昭和 22年、戦後、困窮する日本経済の中で、再び登呂遺跡の発掘が行われました。水田跡と居住域が一体となって発掘され、日本中で話題を呼んだこの調査。あらゆるものが不足した苦境にも負けずに完遂された発掘調査とその意義は、今も色褪せることなく伝わっています。

このような話は、登呂遺跡を語るときにはかかせません。登呂遺跡は日本を代表する弥生時代の遺跡となり、一連の出来事は”昭和史”として欠かせない出来事です。しかし、その後全国で積み重ねられる様々な遺跡の調査結果は、登呂遺跡の調査結果にも疑問を投げかけました。例えば、当時、登呂遺跡の水田は現代と同じ大きな区画をもつものだと思われていましたが、全国各地で見つかった水田は小さく分けられた区画のものが主流でした。果たして本当に登呂遺跡は大きな区画をもつような水田だったのでしょうか？

平成 の時代になって、再調査が行われ、現在の登呂遺跡が昔の姿から大きく変わったことをご存知でしょうか。先ほどの水田については、大きな区画のものではなく、小さな区画の水田があったことがわかりました。他にも、火起こしの道具だと思われていたものが実は違っていたり、日本で最も古いとも言われていた下駄が違う時代のものであったり…… 知っていましたか？

平成 28年に出土品が重要文化財に指定されたことは記憶に新しいことですが、これは登呂遺跡の出土品が当時の生活の姿をよく残していること、また学史的な意義が評価された結果です。

そして、”昭和”と”平成”、登呂遺跡の見方自体も、この二つの時代で変わっています。その“違い”は、もはや旧来の登呂遺跡のイメージでは語る事ができません。

今現在も歩み続ける登呂遺跡、”平成”が終わる今、登呂の”平成史”を振り返ります。

アクセス

お車
東名高速静岡 IC から約 10分 駐車場(有料)有

バス
JR 静岡駅南口から約 10分
しずてつジャストライン「登呂遺跡」行きバス終下車



〒422-8033 静岡県静岡市駿河区登呂 5-10-5
Tel.054-285-0476 Fax.054-287-1466
<http://www.shizuoka-toromuseum.jp/>

関連イベント

日本考古学協会共催 公開講演会
「子どもたちと語る考古学と未来」

日時：11月3日(祝・土)
10:00 - 15:00 (9:30 開場)
会場：静岡市立登呂博物館
1階 登呂交流ホール
料金：無料
定員：60名(要予約・先着順)
10/2(火)9:00より登呂博物館
(Tel.054-285-0476 / Fax.054-287-1466)
にて受付開始
主催：一般社団法人日本考古学協会・静岡市

10:00 I部 記念講演会「考古学には夢がある」
1 「最新技術が拓く考古学の未来 -3D計測を中心に-」
野口淳(NPO 法人南アジア文化遺産センター)
11:00 2 「100年後の登呂遺跡 - 遺跡の活用の未来形 -」
禰宜田佳男(文化庁)
12:00 II部 討論会「高校生と語る登呂遺跡の未来」
13:00 1 「私たちの弥生人体験記 - とろむら生活 -」
高校生による発表・ビデオ上映
14:10 2 意見交換会「高校生と語る登呂遺跡の未来」
高校生代表 × 佐古和枝(関西外国語大学)
× 篠原和大(静岡大学)
15:00

展示解説

日時：9月29日(土)、10月7日(日)、
11月24日(土)、12月16日(日)
11:00 - 11:30 / 14:00 - 14:30
会場：静岡市立登呂博物館
2階 特別・企画展示室
料金：無料(要観覧券)

参加体験ミュージアム!

 静岡市立登呂博物館
Shizuoka City Toro Museum